



巻上シュート

T H M



**コンテナ専用「巻上シュート」は落差を
最小にし、ばれいしょの傷・打撲を軽減します。**

袋でやさしく荷下ろし!

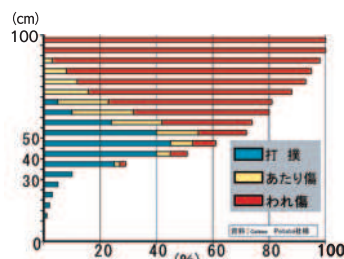
最少の高さを実現できる唯一のシステムで、
歩留まり向上に貢献しています。

こぼれ止め機能

巻上シュートはアンローダタンクのこぼれ止めとしても機能し、収穫作業を能率的にサポートします。



落差30cmを超えると損傷が多くなる



荷下ろし時の発生に対応する巻上シュートは各JA様、カルビーポテト様のご推奨で、数多くのご導入を頂き、損傷の低減に寄与しています。

① シュートを袋にする



シュートを二つ折りに巻き上げておく。袋状の部分にアンローダタンクから、高さを最小にしながら排出する。

② 袋を徐々に下げる



落差を最小に排出しながら袋状の部分徐々に下げる。早く下げすぎると落差が大きくなり打撲の原因となるので注意する。

③ 排出しシュートを抜く



シュートの下部を解放し排出する。アンローダタンクを上げてシュートを抜く。
※この作業中は、ばれいしょを排出しないシュートを二つ折りに巻き上げ、同じ作業を繰り返す。

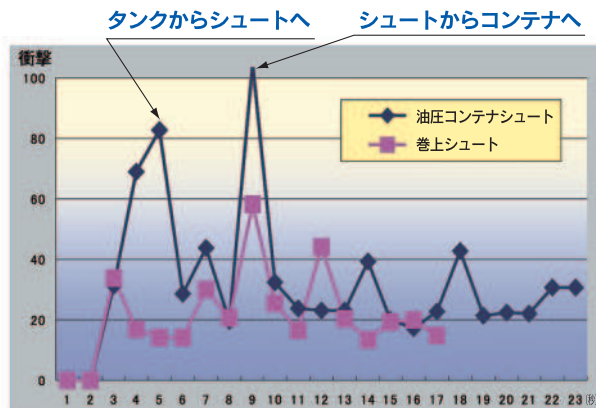
④ シュートを使わず排出



コンテナ八分目位までいっぱいになったら、シュート枠を上げ排出する。状態を見ながらつぎたてできるため、こぼれ防止にもなり能率的に作業できる。

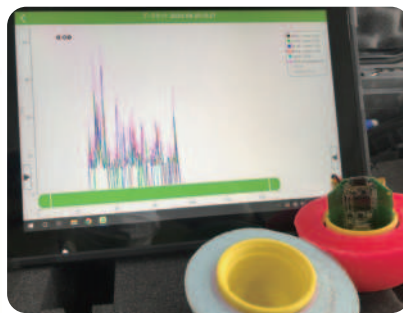
その差はIRDと、受入検品で確認されました！ 巻上シュートは他のシステムとの比較でも高い評価が得られました。

■衝撃測定データ



■試験データ

グラフはIRD（衝撃測定器）を使い衝撃値を測定した結果です。従来型シュートでは、シュートに入れ始めた時と、シュートからコンテナに入った時点での衝撃が大きく衝撃回数も多いですが、巻上シュートでは半分くらいの衝撃であり、衝撃回数も少なく、検品試験でも障害が少なくなることが裏付けされました。



測定データを取り込み
パソコンで解析します。

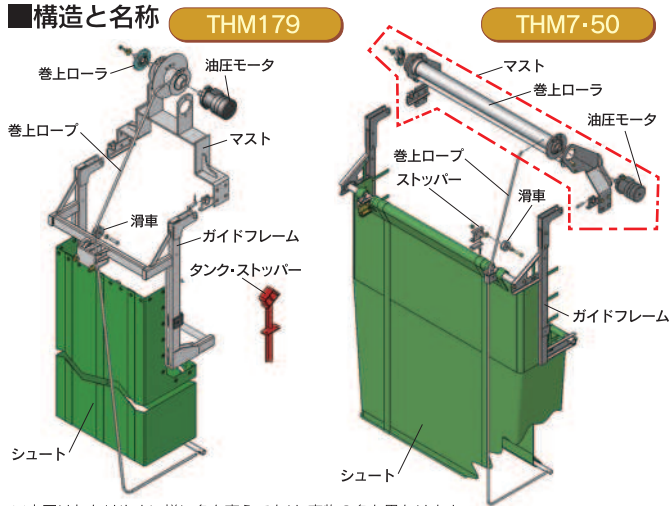
機械の中を流れる
IRDセンサー。

■IRD（衝撃測定器）

センサーをばれいしょと同時に収穫し、機械で発生する衝撃値を測定することができます。左のデータはこのセンサーを用いて測定した値です。東洋農機のハーベスタはこれら最新機器のデータを用い、性能向上につとめております。

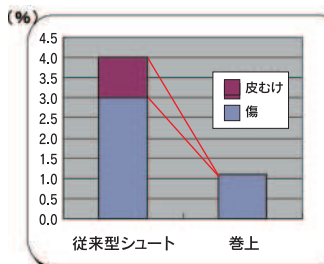


■構造と名称

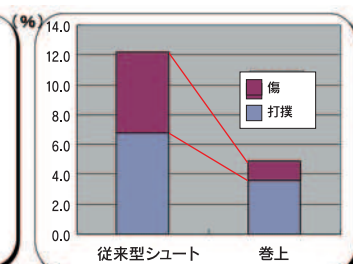


※本図はわかりやすい様に色を変えてあり、実物の色と異なります。

■受入時検品障害率



■貯蔵1ヶ月後検品障害率



■IRD試験の検品

グラフは上記の試験を行った時のばれいしょの検品結果です。JA士幌様の検品基準の受入時と、1ヶ月後の試験後の成績です。受入時の検品結果では従来型シュートの傷が3%に対して、巻上シュートは1/3の1.1%でした。従来型では皮むけも1%発生しています。1ヶ月後の検品結果でも従来型シュートの傷、打撲合わせて12%を越していましたが、巻上シュートは半分の5%以下でした。

■主要諸元

機種名	油圧巻上シュート			
型式	THM55AV27*	THM7NBV27	THM179V27*	THM50BV27
対応ハーベスタ	TPH55	TPH7N / TOP1	TPH179	TOP1e
対応製品タンク	22俵	40俵	11俵	50俵
規格	油圧巻上式			
駆動方法	油圧モータ			
全長	630mm			600mm
全幅	1170mm	1620mm	740mm	1620mm
全高	2610mm			2820mm
重量	52kg	63kg	47kg	64kg
シュート入口サイズ	415mm×1043mm	415mm×1493mm	415mm×613mm	415mm×1493mm
シュート落差	1400mm(アンローダーアルミバー天端より)			1600mm(アンローダーアルミバー天端より)
シュート出口サイズ	415mm×1043mm	415mm×1343mm	415mm×613mm	415mm×1339mm
油圧バルブ	マニュアルバルブ追加	油圧コンテナシュート用バルブ流用	マニュアルバルブ追加	シュート用バルブ流用
添付ホース長	6000mm	700mm	5800mm	700mm
備考	55手動弁用	40俵タンク電磁弁用	179用	50俵タンク電磁弁用

※本仕様は改良その他により予告無く変更する場合がありますので、ご了承ください。

※掲載の写真は最新ではない場合がございます。

注：*印の型式は営業年度開始前からの予約生産のため、生産せず在庫がない場合がありますので、ご了承ください。

ホームページ <http://www.toyonoki.co.jp>

農作業の安全は東洋農機の願いです。

わたくしたちはアグリパートナーです。



東洋農機株式会社 本社/〒080-2462 帯広市西22条北1丁目2番5号
TEL0155-37-3191・FAX0155-37-5399

小清水営業所 〒099-3641 斜里郡小清水町字小清水元町1丁目13-11 TEL (0152) 62-2309
美幌営業所 〒092-0027 網走郡美幌町字稲美220-14 TEL (0152) 73-4158
美瑛営業所 〒071-0215 上川郡美瑛町扇町232番地 TEL (0166) 92-1368
三川営業所 〒069-1144 夕張郡由仁町本三川674 TEL (0123) 86-2436
倶知安営業所 〒044-0077 虻田郡倶知安町字比羅夫60-1 TEL (0136) 22-2236